

平成 21 年 7 月 2 日

報 道 資 料

ディー・ブレイン証券株式会社
株式会社ディー・ブレイン九州
株式会社ディー・ブレイン大阪

役職員による独立支援制度創設と第 1 号案件の成立

～ (株)ディー・ブレイン九州と(株)ディー・ブレイン大阪を役職員にのれんわけ ～

中小企業向け直接金融を専門とするディー・ブレイン証券株式会社（東京、03-5645-8808 出縄良人社長）は、役職員による独立支援制度を創設し、株式会社ディー・ブレイン九州と株式会社ディー・ブレイン大阪が第 1 号案件となったと発表した。

厳しい金融経済情勢の中でも、グリーンシートは今年すでに 6 社が株式公開し、今後も増加が見込まれている。さらなる増加のためには営業の強化が必要と考え、役職員の独立を支援することとした。役職員の独立を支援することで、権限と責任を大幅に移譲し、モチベーションを高め地域密着での営業を推進することにより、地方からの案件増加を図ることが期待される。

また、今回の独立支援制度として、A I M市場（ロンドン証券取引所の新興市場）の N o m a d 制度に準じた制度を盛り込んだことが特徴として上げられる。N o m a d は取引所に対して上場しようとする企業の審査及び上場後の I R 等にも責任を負っている。ディー・ブレインの独立支援制度においても、グリーンシートへの株式公開コンサルティングについては役職員が独立する会社が担い、ディー・ブレイン証券株式会社が審査責任を負う制度を整える。ディー・ブレイン証券株式会社では、今後も特に能力が高いと認められる I P O コンサルティング会社などに同様の制度を拡げていく考えだ。今回の役職員による独立支援は、この制度のモデルとしても第 1 号案件となる。役職員による独立を成功させることで、今後、上場コンサルティング業務が低迷している I P O コンサルタントに対してもグリーンシートコンサルティング業務への関心を高める狙いがある。

今回、役職員による独立支援で独立するのは、株式会社ディー・ブレイン九州と株式会社ディー・ブレイン大阪の 2 社。いずれもディー・ブレイングループに所属する役職員が株式を譲り受け平成 21 年 7 月 1 日より代表取締役就任した。「ディー・ブレイン」の社名は承継し、ディー・ブレインのブランドを生かしてグリーンシートをはじめとした株式公開営業を積極的に行っていく予定だ。

以上

独立する会社名	株式会社ディー・ブレイン九州	株式会社ディー・ブレイン大阪
代表取締役	岸原稔泰 前田隆	小峰衛
所在地	福岡市中央区天神二丁目 14 番 2 号	大阪府中央区谷町二丁目 1 番 22 号
資本金	3,000 万円	1,000 万円

本件に関する問合せ先

ディー・ブレイン証券株式会社
住所：東京都中央区日本橋茅場町一丁目 9 番 2 号
電話：03-5645-8830 担当：石川

※本資料は報道機関への情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。